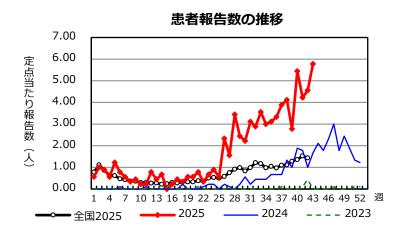
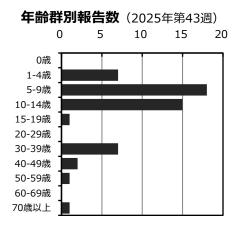
発行: 令和7(2025) 年10月28日

マイコプラスマ肺炎が増加中です

- ◆ 県内の最新の流行状況 2025年第43週(10月20日~10月26日)
- 1医療機関当たりの患者報告数が**県全体で5.78人**となりました。
 過去最多だった2012年第33週(5.88人)に迫る勢いで患者数が増加しています。
- 年齢群別では、15歳未満で多くの報告がありました。
- 地域別では、中毛地域(13.50人)から多くの報告がありました。





◆どんな病気?

- 2~3週間の潜伏期間を経て、発熱や咳の症状が現れます。
- 感染経路は**飛沫感染、接触感染**です。



◆かからないためには?



帰宅後はまず<mark>手洗い</mark>を。 指先や指の間も丁寧に洗う ことが大切です。



こまめな<mark>換気</mark>も有効です。 定期的に空気を入れ替えま しょう。

◆うつさないためには?



- 発熱や咳が続く場合は早めに受診
- 抗菌薬は医師の指示どおりに決められた期間服用しましょう。
- 登園・登校の再開時期は医師と相談しましょう。



咳やくしゃみが出るときは咳エチケット

- マスクをつける。
- 鼻と口をティッシュペーパーで覆う。
- 袖や上着の内側で覆う。